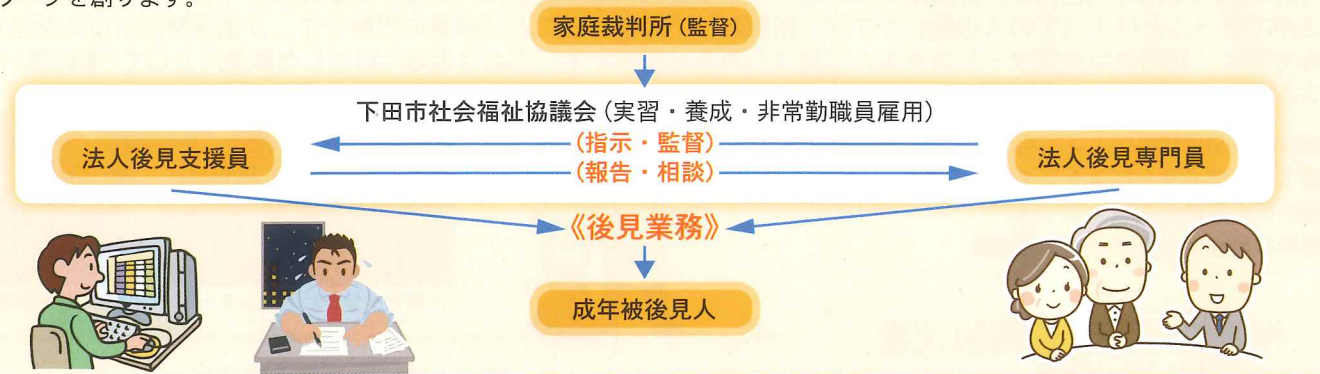


法人後見活動を開始します。平成29年4月より

法人後見とは、社会福祉法人や社団法人、NPOなどの法人が、成年後見人、保佐人もしくは補助人になることです。親族や弁護士・司法書士・社会福祉士等の専門職後見人などが個人で成年後見人などに就任する場合と同様に、法人がご本人の保護・支援を行うことができます。一般的に、法人後見では法人における複数のスタッフが職務執行者として成年後見制度にもとづく後見事務を行いますので、長期的に後見事務を継続できるという利点があります。

下田市社協が行う法人後見事業は、社会福祉法人下田市社会福祉協議会が成年後見人等に就任して後見事務を行っているものです。成年後見業務にてご本人の財産管理を適切に支援したり、契約を行ったり、不利益な契約を取り消すこともできるようになります。下田市社協は地域住民やボランティア、福祉・法律の専門職、行政と連携して、見守りのネットワークを創ります。



おもちゃ、ボールプール、授乳・お昼寝スペース、保護者のための喫茶コーナーなどを用意してみなさまのお越しをお待ちしています。

- ひよこサロン**
 ●時間／午前10時から正午
 ●入場無料（未就学児と保護者対象）
- ひよこルーム**
 ●時間／午前10時から午後3時
 ●入場無料

妊婦の方も歓迎
 ぜひ遊びに来て下さい
 ※体調不良の方の入場は、ご遠慮
 いただく場合があります。

ひよこサロン



開催日	内容	会場
5月18日(木)	ひよこサロン/南伊豆託児ボランティア 手遊び・絵本	道の駅開国下田みなと4F
6月15日(木)	ひよこサロン/たまごの会 親子遊びと絵本	道の駅開国下田みなと4F
7月20日(木)	ひよこサロン/Hiromi DANCE Lesson 呼吸とセルフリンパストレッチ 気持ちいいエクササイズ	道の駅開国下田みなと4F
7月22日(土)	ミニ遊・VIVA! ひよこルーム	みくらの里
8月17日(木)	ひよこサロン/劇団「カキヌマ」 人形劇	道の駅開国下田みなと4F



● 下田で活躍するボランティア ●

『子どもと昔遊びを楽しむ』 フレンズ/鈴木忠由

子どもたちの『昔の遊び』に招かれて、今年も妻とふたりで稲生沢小学校の一年生28名と紙飛行機や紙ふうせん、こま回し、竹とんぼ、羽つき、ビー玉打ち、遊戯のかごめかごめを楽しみました。最初はなかなか上手く出来なかったが、そのうち慣れて何でもできるようになり、体育館いっぱい子どもたちの歓声が響きました。子どもたちとのふれあいに心が和み、楽しい時間はあっという間でした。



ふれあい広場2017

毎年多くの市民のみなさまに参加・ご協力をいただいている『下田市ふれあい広場』を今年は10月22日(日)に下田市民文化会館にて開催いたします。この広場に集うみなさまとの出会いを大切に、人と人との支えあいを学びながら、地域が大きな輪に包まれるきっかけになることを願っています。みなさまお誘い合わせの上、是非ご来場ください。



10/22(日)
開催!!

『みんなが誰かのために。』 (平成29年1月～3月)

下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。心あたたまる寄付をありがとうございます。
 〈現金〉山愛海様 〈はがき〉鈴木忠由様
 〈古切手〉鈴木忠由様、安井茂夫様、下田市福祉事務所様
 〈プルタブ〉飯田智恵子様、里見皓子様、いず松蔭様、
 下田タイヤ様、明治安田生命下田営業所様(順不同)

ふだんのくらしのしあわせ

社協だより Vol.113
 2017年5月号



遊・VIVA! in 稲梓小学校

平成29年度 下田市社会福祉協議会の主な事業と予算
 市民のみなさまへ社協会費ご協力をお願い
 法人後見活動を開始します
 おともだちつくる! ひよこのお知らせ
 ふれあい広場2017
 下田で活躍するボランティア
 『みんなが誰かのために。』寄付をくださったみなさま。

社会福祉協議会は社会福祉法により社会福祉の推進を図ることを目的とする団体として位置付けられています。地域の住民やボランティア、福祉・保健医療・教育等の関係者および行政機関の参加・協力を得て、福祉のまちづくりを進めています。

下田市社会福祉協議会の主な事業と予算（平成29年度）

組織図



総務・経理

地域福祉活動

下田市くらし支援センター

法人後見(成年後見) **新**

介護支援専門員によるケアマネジメント

下田市デイサービスセンター運営

訪問介護員の派遣

障害者在宅生活支援

＜地域福祉推進活動＞

誰もが住みなれた地域で安心して暮らせるように地域住民と福祉関係者が協力して、地域の課題に取り組むまちづくりを進めます。

- 住民支え合い・ふれあい活動(小地域福祉活動)
- 地域包括ケアシステムの推進
- 市民ボランティア活動の推進
- 子育て支援、子育てサロン、ファミリーサポートセンターまかせて会員の養成
- 小中学生へ福祉教育活動の実施
- 家族介護者の支援
- 高齢者等給食サービスによる健康維持・安否確認
- 手話奉仕員の養成
- 日常生活自立支援事業による福祉サービス利用援助
- ふれあい広場・社会福祉大会の開催
- 車いすの貸与
- 行旅死亡人慰霊祭の実施



福祉教育

車いす体験

赤ちゃんふれあい体験



災害ボランティア本部訓練

ふれあいサロン

ふれあい広場



手話講座修了生

点字授業

ひよこサロン

＜下田市くらし支援センター＞

どこに相談すればよいかわからない。家賃や電気・ガス代が払えない。病院に行きたいけどお金がない。ひきこもりの家族が心配など、生活上の問題や悩みを抱えている方が相談できる場所としてご利用ください。

- 生活困窮者自立支援相談活動
- 子どもの学習支援
- 住宅確保給付金（有期）の相談



＜法人後見事業(成年後見) **新**＞



認知症、知的障害、精神障害等で判断能力が十分でない方における財産管理やそうした方々が適切に生活できるように、介護保険や病院の手続きなど「身の上」の法律行為を行います。

- 法人後見業務
- 市民後見人の養成



＜共同募金地域福祉活動＞

共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）で市民のみなさまから寄せられた寄付金が地域の多彩な活動を財政面から支えています。

- 地域福祉・生活援助活動
- 障害者福祉活動
- 児童・青少年福祉活動
- 福祉団体活動助成



＜在宅福祉サービス（介護保険等）＞

社会の急速な高齢化と共に、介護は老後の最大の不安要因になりました。介護が必要になってもできる限り自立した生活ができることはすべての人の願いですが、家族だけで介護することは非常に困難です。介護保険制度は介護を社会全体で支え、利用者が介護サービスを選んで受けられる仕組みです。当会は地域に根ざした事業所として、質の高いサービスを提供いたします。

- 介護支援専門員による在宅サービス計画の作成・支援
- 下田市デイサービスセンターの運営
- 訪問介護員の派遣
- 障害者在宅支援サービスの実施



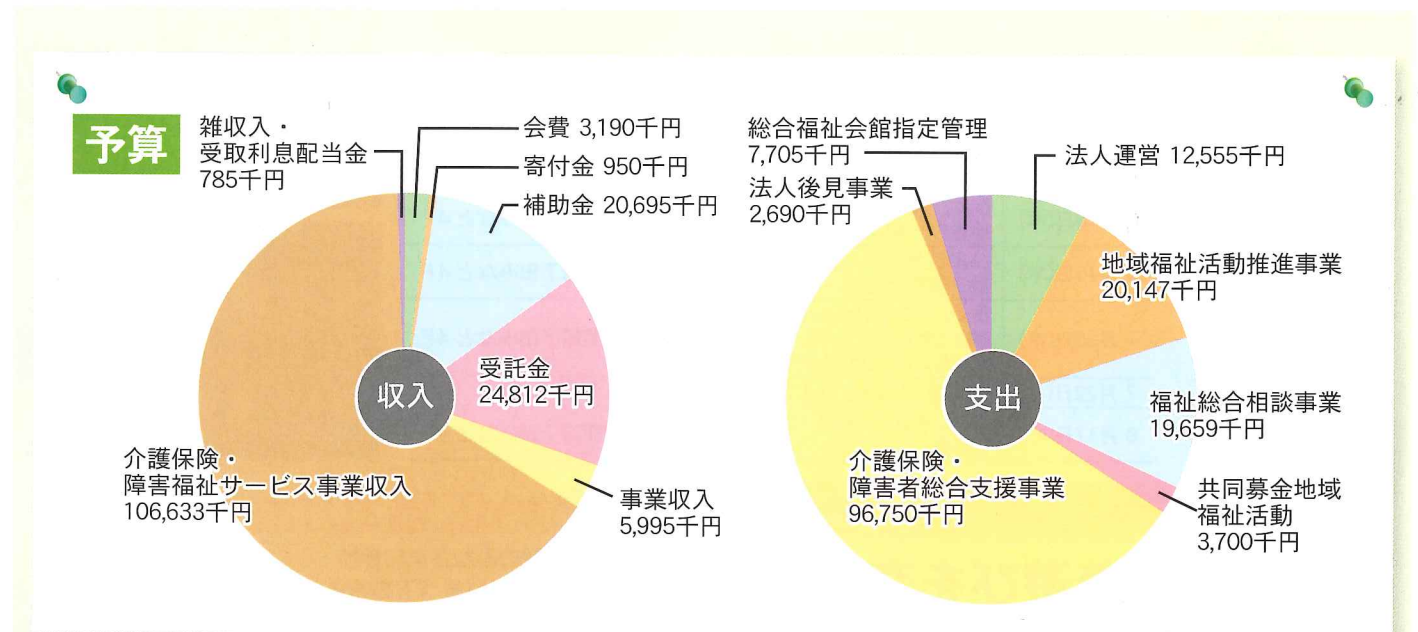
下田デイサービスセンター

ヘルパー研修

＜指定管理者受託施設運営＞

下田市から指定管理者の指定を受けた下田市総合福祉会館を中心に、高齢者福祉の増進を図ります。

- 老人福祉センター運営管理
- 下田市デイサービスセンター運営管理



市民のみなさまへ平成29年度社協会費ご協力のお願い

社会福祉協議会は地域のみなさまやボランティア、福祉・保健・介護等の関係者に広く開かれた民間非営利組織です。住民主体の理念に基づき、地域が抱えている問題を市民全体の問題としてとらえてみんなで話し合い、地域の特性を活かした福祉サービスに取り組んでいます。そこで、市民のみなさまにも『地域のしあわせ』への取り組みを自らの活動として受け止めていただき、共にその活動へ取り組んでいく仲間として是非社協会員へご加入頂きたい次第です。毎年、地域のみなさまには市内行政区の区長様を通じて、一般会費として一世帯あたり年額500円のご負担をお願いしております。会費制ですのであくまでも任意ですが、社会福祉協議会の活動に何卒ご理解をいただき、ひとりでも多くのみなさまが社協会員としてご加入くださいますようお願いいたします。